

7 / 夏休みを満喫！

## 28 第49回町民いこいの広場

沼田町商工会青年部（木村拓哉部長）主催による第49回町民いこいの広場が7月28日（金）とむとむ広場で開催されました。

認定こども園の園児たちによる太鼓の演奏やお宝まき、N-Linkによるゲームが行われ、会場中に子ども達の歓声が響きました。

夕方には、子ども盆踊りの音楽と太鼓の音が響き渡り、子ども達は楽しそうに踊り、夏休みのひとときを満喫しました。



7 / 沼田の夏を楽しもう

## 29 サマービールパーティ

沼田町商工会青年部（木村拓哉部長）が主催するサマービールパーティが7月29日（土）とむとむ広場で開催されました。会場には、生ビールや沼田町オリジナルクラフトビールが登場し、来場者で長蛇の列となっていました。

また、毎年恒例の大抽選会なども行われ、当選番号が発表されるたびに歓声が起こり、来場者は、沼田の夏を満喫していました。



7 / 笑顔で発掘！

## 30 化石採取会

幌新太刀別川で7月30日（日）化石採取会が開催されました。

普段は採取が禁止されている沼田町指定文化財の幌新太刀別川河床で、「タカハシホタテ」の採取会に町内外から15名が参加されました。

参加者は、たがねやハンマーを使い、化石が割れないよう慎重に採取を行い、発掘した化石を化石体験館に持ち帰り、コーティング作業を行いました。

この日参加した多くの子どもたちは、化石が採れるたびに笑顔を浮かべ、一緒に参加した家族も楽しんで化石を探していました。



## 7 / 真っ赤なトマトが収穫されました 31 なつのしゅん初出荷

北のほたるファクトリーでトマトジュースやケチャップの原料である加工用トマトの受け入れが、7月31日（月）に始まり、藤野篤志さん（中央）が初出荷として約840kgの真っ赤なトマトを持ち込みました。

藤野さんは「今年は生育が早く昨年より実が大きかった。できるだけ最後まで収穫していきたいと思っています」と話され、横山町長から、初出荷に伴う記念の品が贈られました。

今年の加工用トマトは、400トンの受け入れを目指しています。



## 8 / 育児の疑問を解決 9 集まれ！赤ちゃん！妊婦さん！

出産を控えた妊婦さんが子育てをしているお母さんや保健師に育児の疑問や相談をする場「集まれ！赤ちゃん！妊婦さん！」が8月9日（水）子育て交流広場「えがお」で行われました。

町内に住む妊婦さんやお母さんが5名参加し、育児に関する相談や、実体験を踏まえたアドバイスなど、和やかな雰囲気の中お話ししていました。



## 8 / まちをきれいに 10 環境美化ボランティア

自治振興協議会が主催する環境美化ボランティアが8月10日（木）4年振りに開催されました。

宮脇英樹会長は「お盆や夜高あんどん祭りたくさんの方が沼田町に訪れますので、町内をきれいにしましょう」と挨拶され、町民の方や教和建设（株）、北央道路工業（株）の職員ら85名がスコップなどを使い作業を行いました。



## 8 / 15周年特別イベント 11 化石体験館ナイトミュージアム

今年で15周年を迎える化石体験館で8月11日（金）～13日（日）までの3日間、特別イベントとして夜に化石体験館を開放する「ナイトミュージアム」を開催しました。

館内は、電気が消されライトアップされており、来館者は幻想的な空間を懐中電灯で見学していきましました。札幌市から家族で訪れた7歳の男の子は「暗くなっていたので探検しているみたいで楽しかったです」と笑顔で話されました。



## 8 / 夏の風物詩 15 第68回北海よされ盆踊り大会

商工会・盆踊り実行委員会が主催する第68回北海よされ盆踊り大会が8月15日（火）とむとむ広場で開催されました。

午後6時から太鼓と音楽が鳴り響く中、子ども盆踊りが始まり、その後大人盆踊りが行われました。参加者はやぐらの周りを囲みながら踊り、浴衣や様々な仮装をして、日本の夏の風物詩である盆踊りを楽しんでいました。



## 8 / お祭りの成功を願って 24 夜高あんどん祭り前夜祭

沼田町観光協会が主催する夜高あんどん祭りの前夜祭が8月24日（木）まちなかほっとタウン駐車場で開催され、約450名が参加されました。

会場では、大型あんどんで使用する吊りあんどんが展示されたほか、沼田夜高太鼓による大迫力の演奏や「スープカレーらっきょ」（札幌市）のスープカレーが数量限定で、まちなかほっとタウン内のチャレンジショップで販売されました。

前夜祭の締めには、夜高あんどん保存会会長の渡部稔氏による、「ヨイヤサ」のかけ声で会場は一体となり、夜高あんどん祭りの成功を願いました。



## 8 / 都市との交流事業

### 28 札幌ベルエポックが農業体験

トマト加工品や地元農産物を使用した新商品、メニュー開発の提案協力と農産物PRの場として平成28年から交流が始まった札幌ベルエポック製菓調理専門学校の学生24名が沼田町を訪れました。

学生達は、加工用トマトの収穫体験や農産加工場での製造ラインの見学など様々現地体験を通じて沼田町の理解を深めました。



## 8 / 日本トーカンパッケージ(株)と

### 29 森林づくり協定締結式

段ボールを製造している日本トーカンパッケージ株式会社（東京都品川区：浅名弘明代表取締役）と森林整備に関する協定を8月29日（火）締結しました。

今回の協定は北海道が進める「ほっかいどう企業の森林づくり」の取組に沿ったもので幌新の0.57ヘクタールの森林を整備し、そらち自然学校と連携しながら組立式段ボールテント「DANDANDOME」を設置するなど、町内外の人が集まることができる場所を想定しており、今後整備していく場所を「DAN DAN（ダندان）の森」と名付けました。



## 夜高あんどん祭りを事件・事故無く

### 沼田防犯協会沼田支部出動式

沼田防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が夜高あんどん祭りの開催に合わせて8月25日（金）観光客の方が事件・事故無く夜高あんどん祭りを楽しみ、気持ちよく帰っていただくため、出動式を行いました。

深川警察署沼田警察庁舎の職員を始め、防犯委員・少年補導員、夜高パトロール隊員・交通安全運動活動推進委員などが連携して、会場・駐車場の見回りと観光客への案内やドライバーへ交通安全を啓発しました。

